

資料提供			
平成27年12月1日			
課名	水産課	課名	地域力創造課
担当	前田・半田	担当	兼田
電話	082-513-3610	電話	082-513-2581
内線	3610. 3611	内線	2581

他県と連携した かき消費拡大イベント及び共同移住フェアの開催について

【12月20日 東京都千代田区有楽町】

大消費地である首都圏においてかきの魅力をPRするため、主要生産地である宮城県及び三重県と連携した、かき消費拡大イベントを12月20日に東京で開催します。当日は、4,500食のかきの試食提供を行う外、参加3県の地元物産の販売、かきむき職人選手権を行います。

また、宮城県と「宮城県・広島県共同移住フェア」を同時開催します。若い世代を中心に地方への移住が大きな流れになりつつある中、人口100万人以上の政令市を擁し、中枢拠点性を有する両県は、都市と自然の近接ライフが楽しめる地として共通点があります。「大都市から田舎へ」ではなく、両方をエンジョイできる地としての魅力を発信し、両県への移住の流れを活発化していきたいと考えています。両県による移住フェアは初開催となります。

1 「宮城県×広島県×三重県」カキ競演イベント

- (1) 開催日時 平成27年12月20日(日) 10:00~14:00
- (2) 開催場所 東京交通会館1Fピロティ(東京都千代田区有楽町二丁目)
- (3) 主催者 宮城県, 広島県, 三重県
- (4) 内容

○オープニング 10:00~10:20 参加各県知事あいさつほか

○各県によるかきのPRほか 10:20~14:00

- ・焼きがき等の無料提供 4,500食
- ・各県地域物産販売
- ・かきむき職人選手権
- ・参加団体：かき試食3団体, 物産販売3団体



出展者	出展品目
広島かき生産対策協議会	かきバター焼き (1,500食)
宮城県漁協	焼きがき (1,500食)
三重県漁連	かき飯 (1,500食)
広島ブランドショップ TAU	かき加工品等水産加工品等販売
宮城県物産振興協会	農水産加工品等販売
三重県(調整中)	農水産加工品等販売

2 宮城県・広島県共同移住フェア

- (1) 開催日時 平成27年12月20日(日) 11:00~16:00
- (2) 開催場所 東京交通会館12F カトリアサロン(東京都千代田区有楽町二丁目)
- (3) 主催者 宮城県, 広島県
- (4) 内容

- トークセッション
- 地域紹介・相談ブース 25市町・団体
- 就職・就農・起業・住まいの相談ブース
- セミナー



有楽町 -2015- OYSTER FESTIVAL

入場無料
無料配布

数量限定
なくなり次第終了



「宮城県×広島県×三重県」牡蠣競演イベント

「牡蠣が日本を笑顔にする!」

2015

12.20

SUN

10:00~14:00

3県知事がお出迎え

宮城・広島・三重の3県の絶品牡蠣が有楽町に大集合します!

味、食感、香り、食べ方と、それぞれ違った味わいの牡蠣を

思う存分堪能できるのは、この日限りです。

当日は3県の知事も駆けつけ、

地元で獲れた牡蠣を無料でご提供します。

無料配布は数量限定です。詳しくはFacebookをご覧ください。

会場

交通会館マルシェ

千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館1F ピロティ



有楽町駅
徒歩1分

《3県の自慢の牡蠣をご提供》

宮城

★焼き牡蠣

宮城の豊かな海で育まれた
甘くて、豊潤、リッチな味わい



×

広島

★牡蠣バター焼き

生産量日本一!!広島の花が育てた
ぷりっと濃厚な味わい



×

三重

★牡蠣めし

伊勢志摩の海で生産。
甘味があり、ふっくらと柔らかかな口当たり



お楽しみ
EVENT

牡蠣むき職人選手権

制限時間内に、決められた数の牡蠣をいくつ剥けるか競うプチイベントを開催します。
優勝者には、各県から美味しい豪華賞品が届きます。 [f](#) 有楽町 オイスターフェスティバル



お問い合わせ先/交通会館マルシェ事務局 03-6228-6565 (平日9:00~18:00)

主催/宮城県 広島県 三重県 後援/水産庁 協力/カゴメ株式会社

「地方」ってどこだ？

移住を考える人に知ってほしい「地方」のはなし

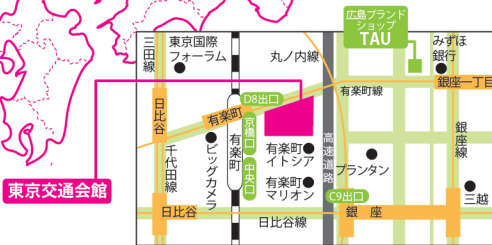
人口100万人以上の政令指定都市を擁し、
それぞれの地方ブロックで中枢拠点性を有する宮城県と広島県。
首都東京を中心とした首都圏との違いは何なのか？
この違いを説明できる人は多くありません。
規模や機能だけでは比較できないもの、人を惹きつけるもの、
それは何なのか？
いま、そうした移住先はどうなっているのか？
移住をお考えのみなさんの気付き、疑問の解消の一助になればと願っています。

宮城県

東京オフィス2015 第285回ふるさと暮らしセミナー

宮城県・広島県共同移住フェア

広島県



とき 平成 12月20日(日) 11:00~16:00
27年

ところ 東京交通会館 カトレアサロン 参加無料 予約不要
東京都千代田区有楽町2-10-1東京交通会館12階

トークセッション 13:00~15:00 定員 150名

テーマ 東京から東へ、西へ。 日本を変えていく、新しい流れ。

若い世代を中心に、暮らす場所、働く場所として、宮城県や広島県といった地方への移住が大きな流れになるなか、「東京で暮らす人びとの空気感」を知る和田徳之さん、石巻で新たな人の流れを生むために「Reborn-Art Festival」の開催を目指す河合恵里さん、「よそ者」の視点を大切にしながら地域のために活躍する気仙沼在住の加藤拓馬さん、そして瀬戸内の島で、新たな「産業」を次々と興している井上明さんに地方への流れは本物なのか、地方で何が起きているのか、ズバリお話を伺います。

コーディネーター

小西 威史さん 月刊ソトコト副編集長

神戸市出身。神戸新聞社社会部記者などを経て、編集プロダクション「トド・プレス」に入社し、月刊ソトコト編集部に配属。「環境」を軸に、日本の地方で起きている価値観の変化や、これからの新しい暮らし方、働き方などを取材し、発信している。



パネリスト

河合恵里さん

(一社)ap bank 復興支援専任スタッフ
東京都出身、宮城県石巻市に移住
2017年開催予定の「Reborn-Art Festival」の事務局として準備を行う傍ら、地域活性化を促し、外部から新しい人の流れをつくらうとしている。



加藤拓馬さん

(一社)まるオフィス 代表理事
兵庫県出身、宮城県気仙沼市に移住
移住者を含む20~30代が集まり、お試し移住やシェアハウスの紹介など、移住者を受け入れる仕組みを作っている。



井上明さん

合同会社よーそろ 代表執行役員
九州でのサラリーマン生活の後、広島県呉市に移住
塾を経営しながら、島嶼部に通い、江戸時代の船宿を改修したカフェを拠点に、地域の方々と移住の受け皿づくりに取り組んでいる。



和田徳之さん

株和大地 代表取締役
広島県出身、東京在住
自然教育・日本文化を活性化させるビジネスを展開するとともに、広島県の企業との連携を深めつつ、在京の若手広島出身者を盛り上げる活動「nextひろしま」を主宰。



地域紹介・相談ブース 11:00~16:00

宮城県 気仙沼市雇用創造協議会、栗原市、宮城おおさき移住支援センター、七ヶ宿町、丸森町、加美町、ap bank、まるオフィス、ISHINOMAKI2.0

広島県 呉市、竹原市、三原市、福山市、府中市、三次市、庄原市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、安芸太田町、北広島町、大崎上島町、世羅町、呉市御手洗(みたらい)地区、nextひろしま



相談ブース 11:00~16:00

就職 UIターン就職に関するご相談に個別に応じます。

予約優先
【広島県】☎082-212-1112 ㈱キャリアプランニング
【宮城県】☎03-6734-1344 みやぎ移住サポートセンター
または下記の各移住・定住HPを参照

就農 起業 住まい

セミナー 11:00~13:00

市町の魅力PR
就職の基礎講座
就農支援策のPR
起業支援策のPR

KIDSコーナーを設置していますのでご利用ください。

移住・定住 HP (宮城県)

みやぎ移住ガイド MIYAGI MIGRATION GUIDE
https://miyagi-ijuguide.jp 宮城移住



移住・定住 HP (広島県)

HIROBIRO. ひろしま移住 サポートメディア
http://www.hiroshima-hirobiro.jp ひろびろ ひろしま



お問い合わせ 宮城県 地域復興支援課 (宮城県庁内) ☎ 022-211-2423
✉ tisin1@pref.miyagi.jp

広島県 地域力創造課 (広島県庁内) ☎ 082-513-2581
✉ chisouzou@pref.hiroshima.lg.jp